

行田市立見沼さくら小中学校（仮）PTA会則（案）

第1章 名称及び事務局

第1条 本会は、行田市立見沼さくら小中学校（仮）PTAと称し、事務局を同校内に置く。

第2章 目的

第2条 本会は、保護者と教職員が協力して、児童生徒の健全な成長に努め、併せて会員相互の教養の向上と親睦を図ることを目的とする。

第3条 本会は、前条の目的を達成するため、次の活動をする。

- （1）会員相互の研修と親睦に関わる活動。
- （2）児童生徒の交通安全、校外生活の補導。
- （3）児童生徒の教育環境の整備
- （4）会員及び児童生徒の表彰、慶弔。
- （5）その他、本会の目的を達するために必要な活動。

第3章 活動方針

第4条 本会は、教育を本旨とする民主団体として、他のいかなる支配、統制、干渉を受けることなく、次の方針に従って活動する。

- （1）児童生徒の福祉のために活動する他の団体及び機関と協力する。
- （2）特定の政党や宗派にかたよることなく、また、もっぱら営利を目的とするような行為を行わない。
- （3）学校の人事、その他管理運営事項には干渉しない。

第4章 会員

第5条 会員は、行田市立見沼さくら小中学校（仮）に在籍する児童生徒の保護者及び教職員で、本会の趣旨に賛同するものとする。

第6条 会員は、別に定める額の会費を納めるものとする。

第7条 会員は、全て平等の義務と権利を有する。

第8条 会員は、行田市PTA連合会の会員となる。

第5章 役員及び組織

第9条 本会に次の役員を置く。選出方法は、次のとおりとする。

（1）役員

会長 1 名 副会長 2 名 顧問 1 名 幹事 3 名 会計 2 名 監事 2 名

(2) 選出方法

- ① 会長は、会長推薦委員会が推薦し、総会の承認を得る。
なお、会長推薦委員会は役員及び専門部長で組織し、会長が招集する。
- ② 副会長、幹事、会計、監事は、会長が指名し、総会の承認を得て決定する。
- ③ 顧問は、前会長がその任にあたる。

第10条 役員の任務は、次のとおりとする。

- (1) 会 長 会務を総理し、本会を代表する。
- (2) 副会長 会長を補佐し、会長に事故ある時はこれを代理する。
- (3) 顧 問 会務の重要事項について、会長の諮問に応ずる。
- (4) 幹 事 会長の指示に従い、会の庶務を執行する。
- (5) 会 計 予算に基づく会計の執行及び次年度予算の立案を行う。
- (6) 監 事 予算執行状況及び収支について監査し、次年度にその報告を行う。

第11条 役員の任期は1年とし、再任を妨げない。なお、任期満了後でも、後任者が就任するまでは、その任にあたるものとする。役員の欠補が生じた場合、その任期は前任者の残任期間とする。

第12条 本会の事業遂行のため、次の各部会を置く。

(1) 総務・広報部

- ① 各学年、学級の総括並びに活動の連絡
- ② 家庭教育学級の開設
- ③ 会報の発行並びに会員、地域への広報活動
- ④ 会員の教養研鑽
- ⑤ 学校行事への協力
- ⑥ 市及び学校等主催の講演会等への参加

(2) 保体・厚生部

- ① 会員の福利厚生活動の充実
- ② 学校保健委員会の活動推進（食生活、家庭生活の改善等）
- ③ 学校及び地域の環境衛生推進
- ④ 教育環境の整備
- ⑤ 児童生徒の校外活動の指導並びに非行防止
- ⑥ 学校行事への協力
- ⑦ 市及び学校等主催の講演会等への参加

(3) 地区・安全部

- ① 各地区の総括並びに活動の連絡調整
- ② 登下校その他、地域での安全指導

(4) 学年部

- ① 各学年の代表として、学校全体の共通理解事項等について協議する。
- ② 学校行事への協力
- ③ 市及び学校等主催の講演会等への参加

第13条 (1)(2)(4)の部の部員の選出は、各学級から1名ずつとする。

第14条 (3)の部の部員の選出は、荒木地区、須加地区、北河原地区からそれぞれ若干名とする。

第15条 各部会は、それぞれ部長1名、副部長2名を選出、推薦し、会長がこれを委嘱する。

第16条 各部会は部長が必要と認めたときに招集する。

第6章 会議

第17条 本会は、会の目的達成のため、次の会議を開催する。

(1) 総会

- ① 総会は全会員をもって構成される会の最高議決機関である。
- ② 総会は定期総会及び臨時総会とする。
- ③ 定期総会では、事業及び予算、決算、役員の承認、会則等の改廃、その他の重要事項について審議決定する。
- ④ 定期総会は、年度当初に1回開くものとする。
- ⑤ 臨時総会は、会長が必要と認めたときに招集する。
- ⑥ 緊急の場合は、理事会をもって総会にかえることができる。
- ⑦ 感染症等により、総会の開催が困難な場合、会長は役員会での協議の上、書面決議をもって総会にかえることができる。

(2) 役員会

- ① 役員会は、会長、副会長、幹事、会計をもって構成し、重要事項の審議にあたる。
- ② 役員会は、会長が必要と認めたときに招集する。

(3) 理事会

- ① 理事会は、会長、副会長、幹事、会計、各部会の部長、副部長をもって構成し、本会活動の企画、運営にあたる。
- ② 理事会は、会長が必要と認めたときに招集する。

第18条 各会議は、委任状を含めた構成者の過半数をもって成立し、議事は、出席者の過半数をもって決する。可否同数の場合は、議長がこれを決する。

第7章 校長

第19条 校長は、学校の管理運営並びに児童生徒の教育上、全ての会議に出席し、意見

を述べることができる。

第8章 会計

第 20 条 本会の経費は、会費及び寄付金、事業収益等をもってこれにあてる。

第 21 条 会員は、毎月 4 0 0 円の会費を納入するものとする。

第 22 条 本会の会計年度は、4 月 1 日に始まり、翌年 3 月 3 1 日に終わる。

第 23 条 本会に次の帳簿を備える。

(1) 会員名簿

(2) 会計簿

(3) 記録簿

第 24 条 本会は、第 2 条の目的に賛同するものから、寄付金を受け取ることができる。

第9章 個人情報の取扱い

第 25 条 本会が活動を推進するため必要とする個人情報の取得、利用、提供及び管理については、
「個人情報取扱規程」に定め、適正に運用するものとする。

附則 本会則は、令和 4 年 4 月 1 日からこれを施行する。

行田市立見沼さくら小中学校（仮）PTA慶弔規程

第1条 この規程は、行田市立見沼さくら小中学校（仮）PTA会員の慶弔等に適用する。

第2条 慶弔費、記念品代等は、PTA会費の諸費をもって運営する。

第3条 慶弔等の基準

（1）弔慰

- ・会員が死亡したとき 10,000円と花環1基
- ・児童生徒が死亡したとき 10,000円と花環1基

（2）見舞い

- ・会員及び児童生徒が10日以上入院したとき 5,000円
- ・会員の住宅が火災等により被害を受けたとき 5,000円

※ 会員及び児童生徒の入院が、1か月以上の長期にわたる場合や、会員がPTA行事等に参加し、事故等にあった場合などは、別にこれを審議する。

（3）記念品代等

- ・会則第9条（1）の役員退任のとき 感謝状と花
- ・教職員の退会のとき 花

付記

- （1）上記以外の対応は、その都度役員会で協議の上決定する。
- （2）慶弔等は、会長がおこなう。
- （3）慶弔等の返礼は一切しない。
- （4）本規程は、令和4年4月1日から実施する。

行田市立見沼さくら小中学校（仮）PTA個人情報取扱規程

第1条 この規程は、本PTAが保有する個人情報の適正な取り扱いを定めることにより、事業の円滑な運営を図るとともに、個人の権益を保護することを目的とする。

第2条 本PTAは、個人情報保護に関する法令等を遵守するとともに、PTA活動において個人情報の保護に努めるものとする。

第3条 「個人情報」とは、本PTA会員の氏名、住所、電話番号とする。

第4条 本PTAが取得、保有する情報は、次の目的に沿った利用をおこなうものとする。

- (1) 本会運営のための連絡
- (2) PTA活動等に関する案内
- (3) 資料及び書類の送付
- (4) 会費納入に係る手続きと管理
- (5) 役員等選考のための利用
- (6) 広報誌などへの掲載
- (7) PTAが加入する保険手続きに必要な事項
- (8) 表彰に関する事項

第5条 個人情報は、会長または会長が指定する役員と、校長が指定する教職員が適正に管理する。

第6条 個人情報は、次に掲げる場合を除き、あらかじめ本人の同意を得ないで第三者に提供してはならない。

- (1) 法令に基づく場合
- (2) 人の生命、身体又は財産の保護のために必要な場合
- (3) 公衆衛生の向上又は児童の健全育成の推進に必要がある場合
- (4) 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が、法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合